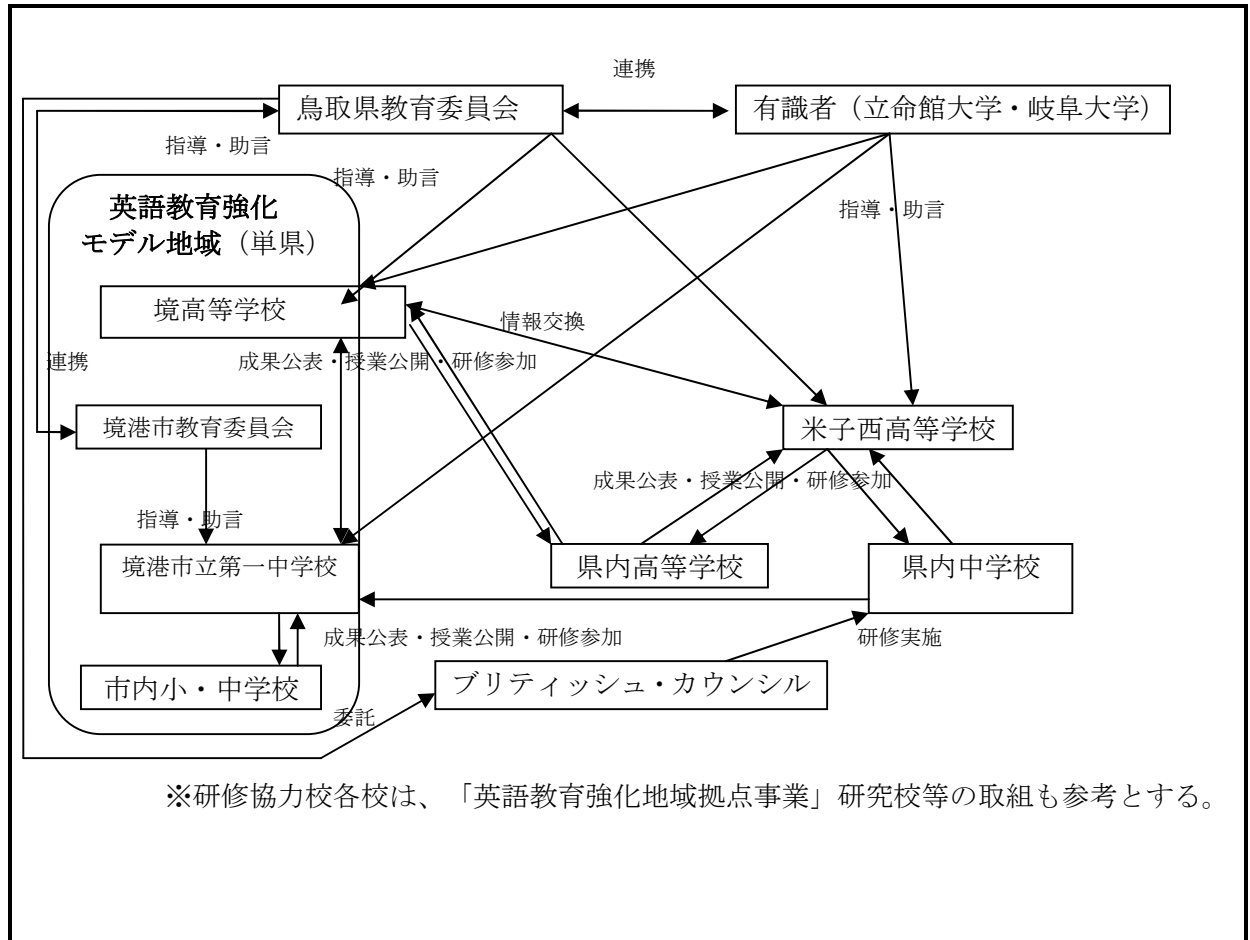


鳥取県英語教育改善プラン

1. 実施内容

(1) 研修体制の概要



(2) 英語教育の状況を踏まえた目標管理

○英語教育の状況を踏まえた目標管理

域内の全中学校及び全高等学校における割合と状況（平成 27 年度については、「平成 27 年度公立中学校・中等教育学校（前期課程）における英語教育実施状況調査」集計結果等による）

①求められる英語力を有する担当教員の全担当教員に占める割合

・中学校

平成 26 年度	26.5%	平成 27 年度	25.7%	平成 28 年度	65%	平成 29 年度	80%
----------	-------	----------	-------	----------	-----	----------	-----

・高等学校

平成 26 年度	75.4%	平成 27 年度	70.9%	平成 28 年度	85%	平成 29 年度	95%
----------	-------	----------	-------	----------	-----	----------	-----

②求められる英語力を有する生徒の全生徒に占める割合

・中学校第 3 学年

平成 26 年度	32.0%	平成 27 年度	40.7%	平成 28 年度	45%	平成 29 年度	50%
----------	-------	----------	-------	----------	-----	----------	-----

・高等学校第 3 学年

平成 26 年度	29.0%	平成 27 年度	35.0%	平成 28 年度	50%	平成 29 年度	60%
----------	-------	----------	-------	----------	-----	----------	-----

③「CAN-DOリスト」の形式で技能別に設定した学習到達目標の整備状況（設定・公表及び達成状況の把握等の状況）

・中学校

平成 26 年度	設定	1.7%	公表	1.7%	達成状況の把握	0%
平成 27 年度	設定	100%	公表	5.3%	達成状況の把握	28.1%
平成 28 年度	設定	100%	公表	80%	達成状況の把握	80%
平成 29 年度	設定	100%	公表	100%	達成状況の把握	100%

・高等学校

平成 26 年度	設定	100%	公表	4.8%	達成状況の把握	40.3%
平成 27 年度	設定	100%	公表	27.3%	達成状況の把握	33.3%
平成 28 年度	設定	100%	公表	80%	達成状況の把握	80%
平成 29 年度	設定	100%	公表	100%	達成状況の把握	100%

④授業における、生徒の英語による言語活動時間の占める割合（授業時間の 50%以上実施の教員）

・中学校

平成 26 年度	26.7%	平成 27 年度	69.8%	平成 28 年度	70%	平成 29 年度	70%
----------	-------	----------	-------	----------	-----	----------	-----

・高等学校

平成 26 年度	40.3%	平成 27 年度	49.8%	平成 28 年度	70%	平成 29 年度	80%
----------	-------	----------	-------	----------	-----	----------	-----

⑤「話すこと」及び「書くこと」における外国語（英語）表現の能力を評価するためのスピーキングテスト及びライティングテスト等のパフォーマンステストの実施状況

<スピーキングテスト>

・中学校

平成 27 年度	8.1 回	平成 28 年度	9 回以上	平成 29 年度	9 回以上
----------	-------	----------	-------	----------	-------

・高等学校

「コミュニケーション英語Ⅰ」					
平成 27 年度	1.1 回	平成 28 年度	2 回以上	平成 29 年度	3 回以上
「コミュニケーション英語Ⅱ」					
平成 27 年度	1.0 回	平成 28 年度	2 回以上	平成 29 年度	3 回以上
「コミュニケーション英語Ⅲ」					

平成 27 年度 0.4 回 平成 28 年度 2 回以上 平成 29 年度 3 回以上

「英語表現Ⅰ」

平成 27 年度 1.0 回 平成 28 年度 3 回以上 平成 29 年度 3 回以上

「英語表現Ⅱ」

平成 27 年度 1.3 回以上 平成 28 年度 3 回以上 平成 29 年度 3 回以上

<ライティングテスト>

・中学校

平成 27 年度 4.4 回 平成 28 年度 5 回以上 平成 29 年度 5 回以上

・高等学校

「コミュニケーション英語Ⅰ」

平成 27 年度 0.4 回 平成 28 年度 2 回以上 平成 29 年度 3 回以上

「コミュニケーション英語Ⅱ」

平成 27 年度 0.6 回 平成 28 年度 2 回以上 平成 29 年度 3 回以上

「コミュニケーション英語Ⅲ」

平成 27 年度 0.5 回 平成 28 年度 2 回以上 平成 29 年度 3 回以上

「英語表現Ⅰ」

平成 27 年度 0.4 回 平成 28 年度 3 回以上 平成 29 年度 3 回以上

「英語表現Ⅱ」

平成 27 年度 1.5 回 平成 28 年度 3 回以上 平成 29 年度 3 回以上

⑥授業における、英語担当教員の英語使用状況（発話の 50%以上を英語で行っている教員）

・中学校

平成 26 年度 26.7% 平成 27 年度 56.5% 平成 28 年度 65% 平成 29 年度 75%

・高等学校

平成 26 年度 40.3% 平成 27 年度 47.4% 平成 28 年度 80% 平成 29 年度 90%

⑦相応の英語力を有する小学校教員の割合

平成 28 年度 2% 平成 29 年度 6%

⑧英語担当教員に対する研修実施回数（延べ数）及び研修受講者の人数（延べ数）

・小学校

平成 26 年度 9 回 179 人 平成 27 年度 4 回 121 人

平成 28 年度 4 回 180 人 平成 29 年度 4 回 120 人

・中学校

平成 26 年度 5 回 272 人 平成 27 年度 10 回 318 人

平成 28 年度 8 回 180 人 平成 29 年度 8 回 180 人

・高等学校

平成 26 年度 5 回 152 人 平成 27 年度 11 回 298 人

平成 28 年度 5 回 90 人 平成 29 年度 5 回 90 人

⑨英語の学習が好き、と答えた生徒の割合

・高等学校（全ての全日制県立高等学校で調査）

平成 26 年度 未実施 平成 27 年度 30.0% 平成 28 年度 70% 平成 29 年度 80%

※中学校では未実施

⑩英語力が向上した、と答えた生徒の割合

・高等学校（全ての全日制県立高等学校で調査）

平成 26 年度 未実施 平成 27 年度 36.1% 平成 28 年度 70% 平成 29 年度 80%

※中学校では未実施

上記の目標を達成するため、以下の取り組みを行う

■英語教育推進リーダーによる授業改善

- ・中央研修で学んだ先進的教授法等を校内で実践し、勤務校の指導と評価の改善を牽引
- ・他校の教員に授業を公開し、自らの研究実践について発表
- ・教育委員会主催の研修や研究団体の研究会等において指導・助言

■研修協力校の役割

- ・教育委員会や外部専門機関の指導・助言のもと、全校態勢で授業改善、指導と評価の一体化の推進を行い、県内における先進的取組を実践
- ・県内高等学校及び県内中学校英語科教員に授業を公開及び研究協議
- ・CAN-DOリスト形式による学習到達目標の生徒・保護者への公開と達成状況の把握
- ・鳥取県英語教育強化地域拠点における高等学校と情報交換（CAN-DOリスト形式による学習到達目標を活用した指導改善について）
- ・鳥取県教育委員会に資料提供（英語指導改善の取組における成果と課題等を検証するため）

■研修等計画

- ・英語教育推進リーダーにおける教員研修（研修実習）
- ・中学校英語担当教諭対象の英語指導法に関する研修
- ・高等学校英語担当教諭対象の指導と評価に関する研修
- ・英語教育研修協力校支援研修
- ・英語教育推進フォーラム
- ・外国語指導助手の指導力等向上研修

■授業改善の状況の把握

- ・学校訪問・授業参観を実施（県教育委員会等が、平成26年度から4年間で全公立学校対象に実施）

■教員の英語力の把握

- ・各中・高等学校教員に対して、各種英語検定試験の受験を促す。
- ・中学校英語指導法研修において、外部英語検定試験を実施する。

■教員連携による英語指導

- ・県内3地域で年間延べ8回程度行う、中・高等学校生徒対象の英語活動「とっとりイングリッシュクラブ」等への指導者としての各中学校、高等学校教員の参加

(3) 研修の体系と内容の具体

①英語教育推進リーダーによる教員研修

- ・研修名：英語教育推進リーダーによる指導力向上研修
- ・研修対象者：小・中・高等学校英語教員
- ・研修目的・内容：県から派遣する英語教育推進リーダーが中央研修で学んだ内容を、自校で授業公開するとともに県内教員に成果を還元する。年度内3回実施。
- ・受講予定者数：毎年県内小・中・高等学校から少なくとも1名参加。4年間で400名程度。
- ・研修の評価方法：研修参加者にアンケート調査を実施。
- ・外部専門機関及び研修協力校との関わり：ブリティッシュ・カウンシルと連携して研修を実施し、報告書を提出。

※中学校教諭対象の研修については、平成27年度中央研修参加の英語教育推進リーダーが3日間、本年度実施予定。

②中学校英語担当教諭対象の英語指導法に関する研修

- ・研修名：中学校英語指導法研修
- ・研修対象者：中学校英語担当教員160名が4年間で受講

- ・研修目的・内容：ブリティッシュ・カウンシルに委託し、中学校教員が英語による授業を行うため、コミュニケーション活動が授業の中心となる指導法についての研修を行う。年3回実施（内1回は参加教員の英語力測定）。
 - ・受講予定者数：40名程度（同一教員受講）。
 - ・研修の評価方法：ア 参加者受験の外部英語検定試験成績
イ 勤務校での公開授業とその報告書（依頼予定）
※外部英語検定試験の受験者については、市町村教育委員会等が推薦する教員10名程度を追加して実施の予定。
- ③高等学校英語担当教諭対象の評価に関する研修
- ・研修名：生徒の言語活動を促進する指導と評価についての研修
 - ・研修対象者：各県立高等学校英語教員1名
 - ・研修目的・内容：生徒の英語によるパフォーマンスを適切に評価し、さらに教員が評価を自らの指導改善にするため、東京外国語大学教授（予定）を講師に招聘して、研修を行う。年度内1回実施。
 - ・受講予定者数：20名程度
 - ・研修の評価方法：研修参加教員が提出する学習指導案と授業記録動画（好事例集DVD作成）
- ④英語教育研修協力校支援研修
- ・研修名：英語教育研修協力校支援研修
 - ・研修対象者：ア 研修協力校英語科教員
イ 中・高等学校英語教員
 - ・研修目的：ア 県教育委員会が連携する大学等の教員が研修協力校教員の授業改善について指導助言
イ 研修協力校が課題解決を目指して招聘する大学教員等のワークショップで県内中・高等学校教員が実践的指導方法を学ぶ
 - ・受講予定者数：50名程度
 - ・研修の評価方法：研修参加教員が提出する学習指導案と授業記録動画（好事例集DVD作成）
- ⑤英語教育推進フォーラム
- ・研修名：英語教育推進フォーラム
 - ・研修対象者：小・中・高等学校教員
 - ・研修目的：「英語教育推進会議」で研究協議を行い、小・中・高等学校で試験的に実施されてきた指導や、「英語教育強化地域拠点事業」、「外部専門機関と連携した英語指導力向上事業」、「教科でつながるスクラム教育」などの取組の成果と課題、今後の展望について発表を行い、さらに専門の有識者の基調講演や本県における英語教育の牽引者によるパネルディスカッションを実施し、学習指導要領改訂を視野に入れた全県的な英語教育推進を促進する。
 - ・参加予定者数：200名程度
 - ・研修の評価方法：研修参加教員を対象とするアンケート調査
- ⑥外国語指導助手の指導力等向上研修
- ・研修名：外国語指導助手の指導力等向上研修
 - ・研修対象者：ア 中・高等学校外国語指導助手
イ 中・高等学校英語教員
 - ・研修目的：学習指導要領に基づき、外国語指導助手と英語教員が協力しながら、より効果的な指導を行えるよう、専門の有識者による講義演習を行い、各校の取組について協議する。
 - ・受講予定者数：150名程度
 - ・研修の評価方法：研修参加教員が提出する学習指導案と授業記録動画（好事例集DVD作成）

(4) 年間事業計画

月	都道府県等の取組	外部専門機関等
4月		
5月	・平成27年度中学校英語教育推進リーダーによる指導力向上研修①	
6月	・平成27年度中学校英語教育推進リーダーによる指導力向上研修② ・英語教育推進会議①	立命館大学・岐阜大学
7月	・生徒の言語活動を促進する指導と評価についての研修（高等学校）	東京外国語大学（予定）
8月	・教育センター教職員専門研修（小学校）（予定） ・平成27年度中学校英語教育推進リーダーによる指導力向上研修③	
9月	・教育センター教職員専門研修（高等学校） ・教育センター教職員専門研修（中学校） ・英語教育推進会議② ・研修協力校支援研修 ・中学校英語指導法研修①	立命館大学・岐阜大学 東京学芸大学附属小金井中学校（予定） ブリティッシュ・カウンシル
10月	・中学校英語指導法研修②（英語力測定）（1会場） ・英語教育推進フォーラム	国際ビジネスコミュニケーション協会 立命館大学・岐阜大学
11月	・中学校英語指導法研修③	ブリティッシュ・カウンシル
12月	・外国語指導助手の指導力等向上研修 ・英語教育推進会議③ ・平成28年度小学校英語教育推進リーダーによる指導力向上研修①	立命館大学・岐阜大学
1月	・平成28年度高等学校英語教育推進リーダーによる指導力向上研修①、② ・平成28年度小学校英語教育推進リーダーによる指導力向上研修②	
2月	・平成28年度高等学校英語教育推進リーダーによる指導力向上研修③ ・平成28年度小学校英語教育推進リーダーによる指導力向上研修③	
3月		
【その他の取組】 ・とっとりイングリッシュクラブ（年8日程度実施。英語キャンプは8月実施予定） ・高校生英語プレゼンテーションキャンプ ・高校生英語弁論大会（9月実施予定）		

(様式10)目標管理書

都道府県等 教育委員会名	鳥取県教育委員会
-----------------	----------

※表中、斜線部は記入不要。計画段階では目標値のみ記入。

校種	No.	指標内容	H25	H26		H27		H28		H29	
			現状	目標値	達成値	目標値	達成値	目標値	達成値	目標値	達成値
高等学校	①	求められる英語力を有する教師の割合(%)	74	75	75	80	71	85		95	
	②	求められる英語力を有する生徒の割合(%)	37	40	29	45	35	50		60	
	③	学習到達目標の整備状況 設定(%)	13	100	100	100	100	100		100	
		公表(%)	10	50	5	80	27	80		100	
		達成状況の把握(%)	10	40	40	60	33	80		100	
	④	生徒の授業における英語による言語活動時間の割合(%)	39	60	40	65	50	70		80	
	⑤	パフォーマンステストの実施状況				2	1.1	2		3	
		スピーキングテスト(回)				2	1	2		3	
						2	0.4	2		3	
						2	1	3		3	
						2	1.3	3		3	
		ライティングテスト(回)				1	0.4	2		3	
						1	0.6	2		3	
						1	0.5	2		3	
						2	0.4	3		3	
						2	1.5	3		3	
	⑥	英語担当教員の授業における英語使用状況(%)	53			65	47	80		90	
	⑧	英語担当教員に対する研修実施回数		5	5	5	11	5		5	
	研修受講者数		80	152	90	298	90		90		

校種	No.	指標内容	H25	H26		H27		H28		H29	
			現状	目標値	達成値	目標値	達成値	目標値	達成値	目標値	達成値
中学校	①	求められる英語力を有する教師の割合(%)	26	30	27	50	26	65		80	
	②	求められる英語力を有する生徒の割合(%)	34	35	32	40	41	45		50	
	③	学習到達目標の整備状況 設定(%)	0	80	2	100	100	100		100	
		公表(%)	0	50	2	80	5	80		100	
		達成状況の把握(%)	0	30	0	50	28	80		100	
	④	生徒の授業における英語による言語活動時間の割合(%)	36	50	27	60	70	70		70	
	⑤	パフォーマンステストの実施状況				2	8.1	9		9	
		ライティングテスト(回)				2	4.4	5		5	
	⑥	英語担当教員の授業における英語使用状況(%)	40			55	56	65		75	
	⑧	英語担当教員に対する研修実施回数		11	5	8	10	8		8	
	研修受講者数		240	272	180	318	180		180		

校種	No.	指標内容	H25	H26		H27		H28		H29	
			現状	目標値	達成値	目標値	達成値	目標値	達成値	目標値	達成値
小学校	⑦	相応の英語力を有する小学校教員の割合(%)					0.5	2		6	
	⑧	小学校教員に対する研修実施回数		3	9	4	4	4		4	
		研修受講者数		90	179	120	121	180		120	

独自	No.	指標内容	H25	H26		H27		H28		H29	
			現状	目標値	達成値	目標値	達成値	目標値	達成値	目標値	達成値
	⑨	英語の学習が好き、と答えた生徒の割合(%)		50	調査未実施	60	*30	70		80	
	⑩	英語力が向上したと感じる、と答えた生徒の割合(%)		50	調査未実施	60	*36	70		80	

*高等学校のみ調査